

Bellmare VICTORY! Vol.8

迎春

「VICTORY」は『湘南ベルマーレ』というJリーグチームのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを肌で感じていただきたい、という気持ちを込めてASAがお届けする情報紙です。

2008年は最終戦まで昇格争いをしたものの、残念ながらJ2リーグ5位でシーズンを終えた湘南ベルマーレ。この悔しさを胸に、今年はかならず悲願のJ1昇格をつかみ取りましょう！

「志闘 HEART&HARD」をスローガンに闘った2008シーズンの印象的な出来事を写真で振り返ってみました。

Jリーグ通算出場記録達成



300試合

斉藤俊秀 選手

5月3日の福岡戦で斉藤俊秀選手がJ1・J2通算300試合出場を達成。守備の要というだけでなく豊富な経験や知識、また真摯な人間性で誰からも信頼され慕われている斉藤選手。「こういう舞台に立てたのも関わる全ての人たちの支えがあったからだと思っています。勝つことで恩返しができ、感謝の気持ちを表すことができよかったです」とコメント。

400試合 加藤 望 選手

6月8日の広島戦で加藤望選手がJ1・J2通算400試合出場を達成、史上7人目となる偉業を成し遂げました。チームの精神的柱としても強い存在感のあるベテランは2008シーズンをもって引退、今年からベルマーレ、トップチームのコーチに就任します。新たな道で挑戦を続ける鉄人「加藤望」に期待が高まります。



J2リーグ得点ランク3位

石原直樹 選手

2008シーズンは一昨年の12点を大きく上回る18得点をあげたエース石原直樹選手。J2リーグでは広島の佐藤寿人選手、熊本の高橋泰選手に続き3位にランクイン！さらにベルマーレ12会員の投票による『2008 MVP選手』にもみごと選ばれました。



300試合 坂本紘司 選手

7月13日の愛媛戦で坂本紘司選手がJ2通算300試合出場を達成。1つのチームで300試合出場を達成したのはJ2で初めて。この記念すべき試合で、坂本選手自身が1ゴール1アシストの大活躍！「こういう試合で得点できたというのは、本当にたくさんの後押しがあったからです」とコメントしました。

J2リーグ最年少得点記録更新

菊池大介 選手

7月27日熊本戦、ケガで戦列を離れたアジエル選手に代わって初スタメンで起用された菊池大介選手。右足で豪快にミドルシュートを決め、17歳3か月15日のゴールでJ2リーグ最年少得点記録更新となりました。高校2年生でありながら昨年は14試合に出場。「サッカーの深さやひとつひとつのプレーの重みを感じています」という菊池選手。食欲に、さらに上を目指していく2009年になりそうです。



U-19 日本代表選出 鎌田翔雅 選手

9月に行われた「第6回仙台カップ国際ユースサッカー大会2008」には今年ベルマーレユースからトップチームに加入した鎌田翔雅選手がU-19日本代表に初選出。サイドバックとして3試合フル出場を果たしました。

続いて10月にはサウジアラビアで行われた「AFCU-19選手権サウジアラビア大会2008」にも再選出されて出場。世界の舞台を経験し大いに刺激を受けたという鎌田選手の成長に期待しましょう！



We are サポーター

コレオグラフィ

ホームゲームでは、選手入場時にサポーター団体のEL FRENTE SHONANの皆さんが中心となって施すボード演出。平塚競技場の名物とも言われるほどで、昨年も様々なコレオグラフィが登場。なかでもホーム最終戦は、アウェイ応援エリアを除く全てのエリアがベルマーレカラー（青と黄緑）一色になり素晴らしく美しいものでした。



勝利への花道

競技場に入る選手たちを出迎える「勝利への花道」。選手はサポーターの作る花道を通り、多くの人の声援やベルマーレコールに包まれてロッカールームに向かいます。このイベントは選手たちからも、気合いが入ると好評です。



ゆりかごパフォーマンス

8月9日大阪戦、前半15分に石原選手が先制弾を決めると、すぐさまタッチライン沿いに走り込み、あとに続いたチームメイトと横一列に並んで「ゆりかご」パフォーマンス。8月1日に第2子が誕生した田村雄三選手と、まさに試合当日の朝、第1子が誕生した伊藤友彦選手を祝っての「ゆりかご」でした。それにしても大人数のゆりかご！選手の結束の固いベルマーレらしい感動的なシーンです。



2009年も、感動はスタジアムで！

湘南ベルマーレ公式サイト

●お問合せ 湘南ベルマーレ TEL:0463-25-1211 <http://www.bellmare.co.jp/>